

苔玉作り教室

平成18年6月11日(日)
13:30 ~ 15:00

参加者20名
(抽選倍率4.5倍)



山野草を勝手に採取して取って帰ることなどからラン科の植物など絶滅しつつある植物があることなど山野草の現状をお話いただきました。

今後山から採取して持ち帰ることなど禁止されるような動きもあるので、野草の保全のためにも採取は控えてくださいとお話がありました。

また、栽培種などとして園芸店で売られている山野草の増やし方についてもお話がありました。

これからの時期、山に咲いているガクアジサイなどを根こそぎ採集してしまうなどの被害があるそうです。アジサイは根こそぎ採集しても根が付きにくく育たないので、つぎぎという方法で増やす園芸店の方法なども教えていただき、参加者は熱心にメモを取りながらお話を聞いていました。

その後、苔玉の作り方の説明がありました。
今回はミスゴケを使った吊るすタイプの苔玉とハイゴケを使った置くタイプの苔玉の作り方2通りを教えてくださいました。



まずはミスゴケを使った吊るすタイプの苔玉の作り方です。備長炭を小さく砕いたものにワイヤーを巻きつけます。根を傷つけないように丁寧に根の周りの土を取り除いて備長炭と一緒にミスゴケを巻いていきます。ミスゴケをしっかり巻きつけていくようにしないと水分がすぐなくなってしまうのできつめにミスゴケを巻きつけていきます。しっかり苔が丸く玉になったら苔が外れないようにしっかりテグスを巻きつけます。「苔玉にする植物の根の周りの土をどれくらいまで取り除けばいいのか」「苔をどのくらいしっかり巻きつけたらいいかわからない」など質問がたくさんありましたが講師の小沢さんが丁寧に参加者に教えてくださいました。



続いてハイゴケを使った置くタイプの苔玉の作り方です。ケト土と赤玉という土を混ぜ合わせてから水を加え、泥団子を作れるくらいのやわらかさにします。苔玉にしたい植物を作った土で包みます。この時土が大きいと土の上をハイゴケで覆うので大きい苔玉になってしまうのでバランスを考えながら土で包みます。その後ハイゴケを薄くなるように広げてから土だまを包みます。その後しっかりテグスを巻くと完成です。

皆さんで話しながら作り、一つ完成したらもうひとつと何個か苔玉を作っていました。
今回の参加者は大人が多かったのですが、皆さん子どもにかえたかのように土や苔にさわっていました。

「思ったよりも苔玉が簡単に作れたので家でもいろいろ作ってみたい。」
「自分の作った苔玉の植物がどういう花を咲かせるのかお世話をするのが楽しみ」と今回の苔玉作りをとっても喜んでくださった方が多かったです。
苔玉作りは今回がはじめての企画でしたが、参加者の方がとても喜んでくださったこと、山野草の現状をお話しすると以外にも知らなかったりすることが多かったみたいで感心する声も聞かれました。

